



平成 25 年 8 月 5 日

上場会社名	三井海洋開発株式会社
代表者	代表取締役 宮崎 俊郎
(コード番号	6269)
問合せ先	総務部長 小林 晴枝
(電話番号	03-5290-1200)

Tullow Oil 社ガーナ Deep Water Tano 鉱区 T.E.N.油田向け FPSO 受注

三井海洋開発株式会社(社長: 宮崎俊郎)は、英国石油開発会社である Tullow Oil Plc. (以下「Tullow Oil 社」)の 100%子会社である Tullow Ghana Limited より、FPSO(Floating Production, Storage & Offloading System: 浮体式海洋石油・ガス生産貯蔵積出設備)1 基の建造及びチャーターを受注致しました。

本プロジェクトは中古 VLCC タンカーを FPSO に改造するもので、Tullow Oil 社(47.175%)、Anadarko Petroleum Corporation(17.0%)、Kosmos Energy Ghana(17.0%)、Sabre Oil and Gas (3.825%)および Ghana National Petroleum Corporation (GNPC: 15.0%)の 5 社コンソーシアムが保有する Deep Water Tano 鉱区にある TEN(Tweneboa, Enyenra, Ntomme)油田の開発に用いられます。

ガーナ沖合約 60km に位置する Deep Water Tano 鉱区 TEN 油田は当社が 2008 年に受注した FPSO Kwame Nkrumah MV21 により既に石油生産が開始されている Jubilee 鉱区の西方 30km に位置し、本 FPSO はガーナ油田の開発用としては 2 基目の FPSO となり、当社の連続受注となります。

改造後の FPSO は日量 8 万バレルの原油生産能力、日量 170 百万立方フィートのガス生産能力、約 170 万バレルの原油貯蔵能力を持ち、当社子会社の SOFEC, Inc の External Turret(エクスターナル・タレット)と呼ばれる係留方法で、水深約 1,500m の海上に係留されます。本 FPSO は 2016 年に現地に到着・据付完了する予定です。

本 FPSO は完成後に当社の関連会社が保有し、Tullow Oil 社に対し 10 年(その後 1 年毎×10 年の延長オプションあり)のチャーターサービス(リース及び運転・保守点検等のオペレーション)を提供します。

近年西アフリカ沖合では新規の有望油田が次々に発見されており、新規 FPSO の需要は旺盛で、今回のガーナに加え、アンゴラ、コートジボアール、ナイジェリア、赤道ギニア、カメルーン、ガボンでの当社実績に加え、今後も引き続き西アフリカの FPSO マーケットに注力していきます。